

# 住環境の整備

本市は、豊かな自然環境に恵まれた地ですが、この美しい都留市を次の世代へ引き継ぐには市民と行政とが常に一体となって環境の保全を考えて行かなければなりません。昨年は、皆様の協力をいただく中で分別収集を実施し、半年で約二〇〇トンの資源化に成功しました。また、各家庭で処理に困るタイヤ、バッテリー、ガスボンベ、消化器などを含めた粗大ゴミ特別収集を昨年末から実施しているところでもあります。今後も市民一人ひとりのご理解、ご協力



資源ゴミ分別収集

「特定優良賃貸住宅供給促進法」の施行により、中堅所得者の方々も入居できる質の高い賃貸住宅の建設が可能となったことから、本市は県下に先駆けて井倉地内に四力年で二棟八十四戸の建設を計画いたしました。既に一棟四十二戸分については着工し、平成六年度中の完成を目指しております。

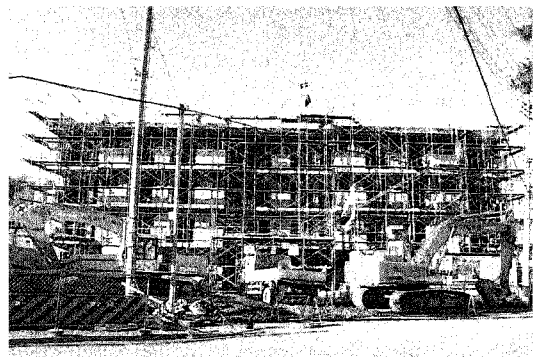
をいただく中で美しいまちづくりを目指してまいります。

また、河川の浄化もゴミ問題とともに現下の課題であります。

桂川の水質と生活環境の改善を図ることを目的に桂川流域下水道事業の推進に積極的に取り組んでおり、昨年、大月市・都留市・西桂町とで構成する桂川流域下水道推進協議会に富士吉田市・上野原町が加わり、三市二町で整備を図ることとなりました。市内の公共下水道整備におきましても、実施設計に加え、本年度中には工事に着手できるよう事業を推進いたします。

豊かな自然環境の中で、快適な住居を提供するため、各地域のバランスを考慮しつつ、住宅団地を引き続き建設してまいります。

「特定優良賃貸住宅供給促進法」の施行により、中堅所得者の方々も入居できる質の高い賃貸住宅の建設が可能となったことから、本市は県下に先駆けて井倉地内に四力年で二棟八十四戸の建設を計画いたしました。既に一棟四十二戸分については着工し、平成六年度中の完成を目指しております。



工事が進む田原団地

一方、老朽化した住宅の建て替えにつきましても、平成四年度に策定した「都留市住宅再生マスタープラン」により、鹿留団地に引き続き、昨年より二カ年計画で高齢社会に対応した田原団地の建て替えに取り組んでおります。一棟一六戸については現在着々と工事も進んでおり、本年三月末には完成する見込みであります。

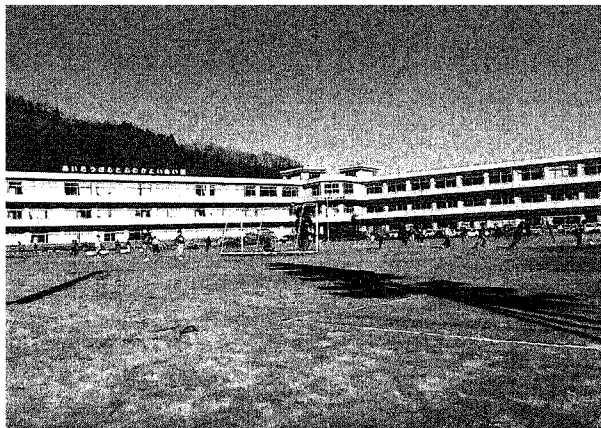
本市の水道は、九九％を超える市民の皆様にご利用いただいております。

現在のところ幸いにして良質の水源地に恵まれ、低い料金水準で安定給水が図られてはおりますが、二十一世紀に向けさらに「安全でおいしい水の安定供給」のため、水源の水質保全、水道諸施設の整備拡充等を積極的に進め、市民の皆様にも真に信頼される水道を構築してまいります。

# 教育・文化の向上

教育環境の整備につきましては、従来から計画的に進めているところでありますが、本年は谷村第一小学校校舎内部の大規模改修及び都留第一中学校屋内体育館の整備、また、各学校のプールがそれぞれ改修時期を迎えているため順次計画的に改修を進めてまいります。

また、都留文科大につきましても、昨年比較文化学科を新設し、内容も充実してまいりましたが、本年から来年までの



谷村第一小学校校庭



都留文科大学

二カ年継続事業で第三講義棟の建設を進め教育施設の充実を図ってまいります。

社会教育につきましては、公民館を中心とした学習の機会の提供、市民に親しまれる図書館として市立図書館の充実、文化会館、ふるさと会館を中心とした学習の場の提供や、増田誠画伯の絵画展示並びに増田画伯ゆかりの作家展開催など社会教育関係事業等を充実し、ハード面・ソフト面を合わせて市民への生涯学習のサービスマスに努めるとともに、生涯学習推進体制の確立を